

アプリケーション開発ガイド

1. 保護フォーミュラーデザイン

この素材は高分子保湿因子を含み、それはマスクエッセンス式中の高分子ヒアルロン酸ナトリウム、トレメラ多糖、ヌクレオカプシド接着剤、r-PGAなどのような多糖高分子保湿剤を減少または除去することができる。

小分子保湿剤および経皮吸収剤がマスクの本質において推奨されています。

例えば、

低分子量ヒアルロン酸 (10000Da)、III型人コラーゲン、トレハロース、ベタイン、アミノ酸、天然保湿因子など。

2. 増粘処方デザイン

この新素材は、水を加えることで特定の粘度を形成することができます。

カルボマー、キサンタンガム、ヒドロキシエチル、セルロースなどの一般的な増粘剤を減らすか、なくすことができます。

3. 互換性に関する考慮事項

新しい材料中の高分子保湿因子はアニオン性であり、そしてアニオン性および非イオン性化粧品原料はよく一致しています。高分子カチオン（ポリ四級アンモニウム塩など）は、相溶性があり、小分子カチオン（Ag+防腐剤、セチルトリメチルアンモニウムクロリド、ステアリルトリメチルアンモニウムクロリドなど）は使用量に注意する必要があります。

4. 互換性に関する考慮事項

一般的な美白剤、老化防止剤、ニキビ剤、抗アレルギー活性物質、浸透剤、水溶性脂肪などを従来の配合処方に従って加えることができます。

5. マスクの色について

発注数量が十分に多い場合は、顧客の要求に応じてマスク用紙の色を変更することができます。

使用方法



洗顔後



顔に40~60分貼り付けます



ご自分の化粧水や美容液を加えます



30倍の保湿で栄養分が浸透します

※通常のマスクは15分が限界です。それ以上はご自身の水分を吸収してしまいます。